



MSH MSH株式会社

GU 独グレッッチ・ウニタス・グループ日本総代理店

|||||
Securing technology for you
|||||



特徴

- 完成されたシステム金物としてドイツRALの性能試験認定証取得済み
- 見える部分の上下ヒンジはすっきりしたデザインで、障子端部の位置にピッタリ合っています。
- 全ての取付け金具はクランプ式(引っ掛けてネジで締めこむ)でドリルによる穴あけは不要です。
- 縦方向、横方向の微調整が可能です。
- 機能部品は組立済みですので取付けが容易です。
- ハンドルはフォーク式ギア・ハンドルと7mm角軸のハンドル(樹脂窓・木製窓用)の2種から選択できます。
- システム金物パーツに右勝手・左勝手の別はありません。(両勝手共用)

窓製造適用範囲

障子幅: 355mm ~ 1,700mm

障子高: 500mm ~ 2,400mm

障子重量: 標準 80kg max. オプション部品使用により最大130kg(上部ヒンジに追加部品を装着)

システム金物 JET AK-8、ドイツ標準型材溝(障子側 Euro-groove 15x20mm、枠側 14x18mm、クリアランス 21mm)装着可能です。 → 参考図参照

- ハンドル操作による開閉順序を換えた「キップドレー」システムも対応。





Handle DIRIGENT
7mm 角軸 “ディリゲント”



Geared handle SPACIO
(Alternative: ADAGIO-A)
フォーク式ギア・ハンドル
“スパシオ”

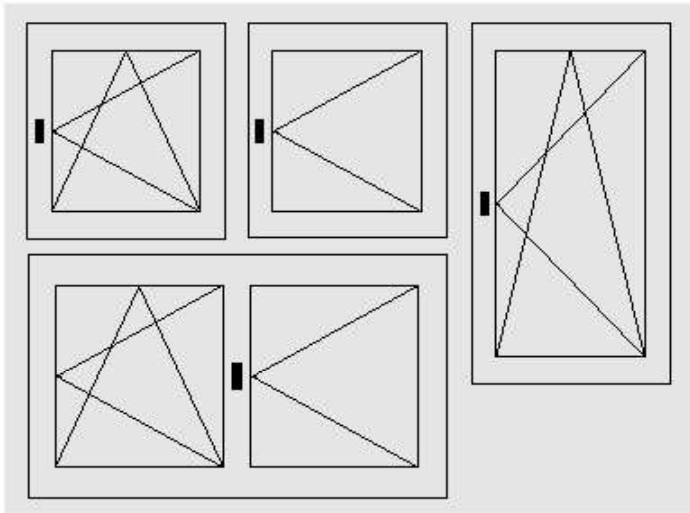


Handles for mill-in gears

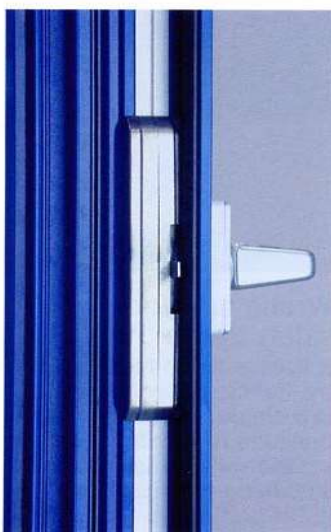
Handle DIRIGENT-F
Handle DIRIGENT-F with push
-button cylinder, to RAL 607/9

Handle DIRIGENT-F
Handle DIRIGENT-F with push
-button cylinder, to RAL 607/9

7mm 角軸 各種



7mm 角軸用誤操作防止機能付ミルインギア



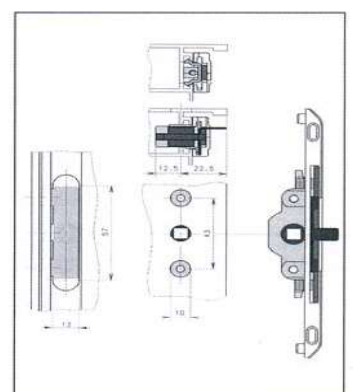
Tilt-turn sash JET AK 8 with
mill-in gear
角軸ハンドル装着



Tilt-turn sash JET AK 8 with
wrong operation safety device
ギア・ハンドル装着



Mill-in gears, 180°
with wrong operation safety
device are used for tilt-turn
sashes; without wrong
operation safety device for side
hung and tilt sashes(Handles
DIRIGENT or ADAGIO-F as
shown).



Clip hooks hold the mill-in gear
securely in the hardware
groove, even before the handle
is installed.
The backset is 14mm.



ステイアーム及びステイアーム・ヒンジ

組合せ取付けにより左右勝手を決めます。横方向に ± 3 mm、窓閉めこみ（前後） ± 1 mmの調整が可能です。
ヒンジ取付けはビス締込み式ですのでドリル穴あけは不要です。

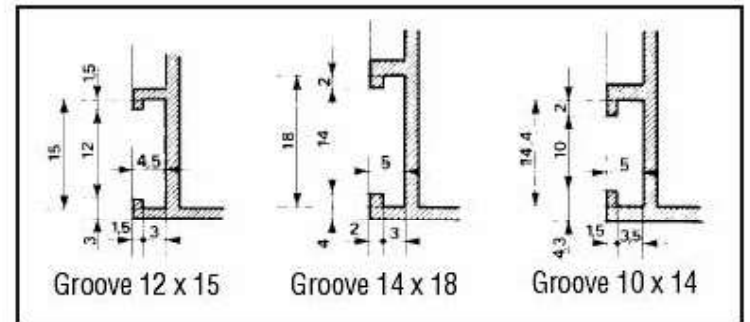
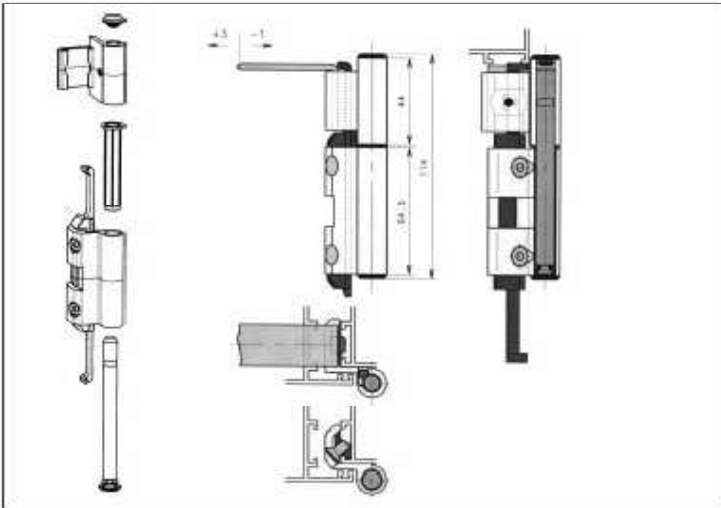


補助ステイアーム

この補助ステイアームは障子幅が1400mmを超える場合、ステイアーム 50と併用できます。これにより障子最大幅1700mmが可能です。

トップヒンジ

枠側に取付けられるトップヒンジは構成部品組立済みで、枠のコーナーにあてがい締め付けビスを締め込むだけで取付け可能。トップヒンジとステイアームヒンジの接続はピンを通すだけで単純で簡単、安全のためのステイアームヒンジ内側のボルトを締めて抜け落ちを防止します。



コーナーアングル及びボトムヒンジ(写真左)

調整機能の付いたコーナーアングルは組立済みで障子の溝に差し込んでボトムヒンジと合わせて締め付けビスで留めるだけ。調整は横方向 ± 1 mm、高さ方向 ± 1.5 mm。
水平方向の微調整は内開き位置で行います。

コーナートランスミッション A 及び B(写真右)

4枚ステンレスバネの構造は移動距離のロスなく、方向転換させます。型材へは締め込みビスで確実に取付け可能です。



締め付け調整式ロックピン(写真左)

ロックピンは偏芯になっており六角レンチで位置を調整し、窓のプレッシャーやタイトネスを最適化できます。

ハンドル安全装置(写真右)

ハンドルの取り付け時に一緒にビスで留め付けます。内開き、内倒しの位置でハンドルの誤操作を防止し、内開きの状態で内倒しが起こる(ダブルアクション)状態を防ぎます。